

## 群馬大学医学部「地域医療枠」新入生の県庁訪問について

将来の地域医療を担う人材を育成するため、県では平成21年度から群馬大学医学部に設置された「地域医療枠」で入学した学生に対し、「緊急医師確保修学資金」を貸与しています。

このたび、令和6年度に地域医療枠で入学した学生が県庁を訪問し、決意や抱負などについて山本知事と懇談します。

- 1 日 時 令和6年5月20日（月） 午後5時30分～6時15分
- 2 場 所 県庁舎29階 第1特別会議室
- 3 出席者 [群馬大学]  
令和6年度新入生 18名  
引率教員 3名  
[県]  
山本知事ほか
- 4 内 容 (1) 群馬大学から入学等の報告  
(2) 新入生自己紹介  
(3) 知事との懇談  
(4) 写真撮影

### ～「地域医療枠」について～

- ・本県の地域医療に従事する医師を養成することを目的とした群馬大学医学部医学科の入学試験枠。
- ・県から修学資金として月額10万円又は15万円を6年間貸与（貸与月額は所得額に応じて決定）。
- ・卒業後10年間、県内の公的病院等に従事し、そのうち4年以上、医師不足地域や特に不足する診療科に従事すること等により返済を免除。
- ・平成21年度に5名で開始し、22年度から17名、23年度から18名に拡充。
- ・令和6年度現在、地域医療枠学生は、1年生から6年生までの115名。
- ・令和5年度時点で121名が医師として県内病院に勤務。